



入院生活から退院後の
地域生活までの流れは？

（入院生活）
「そろそろ退院したいな…」と
いう気持ちを病院のスタッフ
に一声かけてみましょう！



皆さんの『退院して地域で生活
したい』という希望をかなえる
ために応援する人が病院を訪
問し、皆さんのお話をお聞きし
ます。



退院後、安心して生活を送る
ために、地域の様々な社会資
源・サービスを一緒に見学・説
明いたします。



～病院職員の皆様へお願い～

患者様から退院支援のご希望がありましたら、下記
までご連絡ください。一緒に支援を開始します。

～連絡先～

〈長野市障害福祉課〉 〈長野市保健所健康課〉
電話 026-224-8730 電話 026-226-9960
FAX 026-224-5093 FAX 026-226-9982

一緒に見学するところはどんなところ？

ここに紹介しているサービスは一例です。皆さんの
ご希望に応じて「生活を支える訪問のサービス」「お
金・貴重品を管理するサービス・年金の申請」等につい
てもご相談できます。

「住むところ」

- ・グループホーム
- ・公営住宅・アパート
- ・持ち家 など



「相談するところ」

- ・地域活動支援センター
- ・相談支援事業所
- ・当事者団体
- ・市保健所・保健センター・障害福祉課 など



「働くところ」

- ・就労移行支援事業所
- ・就労継続支援事業所
（A型・B型） など



「昼間に活動するところ」

- ・地域活動支援センター
- ・テイクア など



～地域移行支援利用のためのしおり～

さあ…
地域での生活を
一緒に実現しませんか!!

《長野市障害ふくしネット(協議会)
地域でいこう委員会とは…》

皆様のご希望に沿って退院に向け、また退院後の生
活についても一緒に考えお手伝いする委員会です。

～地域移行支援を利用して退院された方の声をご紹介します～

退院して始めの頃は不安もありましたが、今は本来の自分らしい時間が過ごせます。(40代)

自由に出かけられ、会いたい人に会える。時間の使い方も自由。(50代)

田舎から遊びにきたおじいちゃんに肩もみしてあげた。喜んでたよ。(30代)

空ってこんなに広いの、何年かぶりに見た。土を踏んで、季節や風を感じて生活できることで、心がほっとします。(50代)



何年かぶりに家族と花火大会、温泉旅行、カラオケに行ってきたよ！すごく楽しかったよ！(30代)

この年になって一人暮らしができるなんて思わなかった。楽しいよ。(60代)

好きな食材をつかって好きな料理を楽しめる。家族で食卓を囲むときに、一番幸せだと感じています。(50代)

人間関係に悩んでも、人に支えてもらいながら少しずつ成長していけることが嬉しいです。(50代)

決められた食事ではなく、自分の好きなものを食べられることも嬉しく感じています。(30代)